ハンロンの剃刀とは？馬鹿な人間を悪意を持つ人間と間違えないように

ハンロンの剃刀とは、人の行動をただ単にそいつが馬鹿だからと理由付けるのでは無くて、悪意をもっていると理由付けがちと言う意味です。

まあ、俗に言う被害妄想ですね。

「あんな事言われた、された。みんな、俺私を貶めようとしている」と思う時の多くは、ただ単に相手が馬鹿で取った行動発言で本当は悪気が無かったと言う事もよくあるでしょう。

ただもし、本当に相手があなたにナイフを突き付けてきたのなら、どんな手を使っても徹底的に潰しましょうと言うのはまた別の動画でお話しするとして、ハンロンの剃刀。

例えば、会社で部下があなたの言う通りにしない。どんなフィードバックをしても、改善されない。この場合、「こいつ、俺を舐めて、ワザとやってるな」と思うのでは無くて、「こいつ馬鹿なんだな」と解釈するのが妥当だと言う事です。大事なのは本当に馬鹿なのかやる気が無いのか、舐めてるのか。悪意があるのかと言う事では無くて、馬鹿だと思って、子供をあやすように人に接すれば、あなた掛かるストレスも少なくなるでしょうし、敵対心が無くなり、より協調性が増すだろうと言う論理です。

我々の祖先がサバイバルしてきた、騙しに殺されの時代では無い現代だからこそ、誰かの突拍子もない言動に対して、悪意よりも馬鹿であると片付けた方が、あなたの精神の健康のため、人間関係の健康のためになると言う事です。